

# がんばれ!札幌の企業

## 株式会社あかりみらい

### 「あかりをかえれば未来がかわる」

株式会社あかりみらいは、平成 24 年 8 月に代表の越智氏が、東日本大震災後の国家的電力不足の中で、照明の LED 化による省エネと太陽光発電による創エネで世の中の役に立ちたいという想いから設立しました。

社名である「あかりみらい」は、政府と民間で推進している照明転換の国家プロジェクト「あかり未来計画」にちなみ名付けましたが、よく「あかるいみらい」と間違われるそうです。

越智社長は、北海道電力に入社後、電気料金制度の改定やオール電化住宅の普及、広報、電力自由化、企業誘致などに携わり、北海道洞爺湖サミットの環境総合展の事務局長を務めたあとに独立。電気料金制度と節電に詳しい環境コンサルタントとして活躍しています。

あかりみらいでは、コスト削減の切り札として、照明の LED 化を勧めています。工場や倉庫の水銀灯ならば△80%、蛍光灯でも△60% 近い省エネが実現できるとのことです。

高価な蛍光管タイプの LED もメーカーの協力により低価格で提供、一日 8～10 時間点灯している事務所ならば 3 年未満で初期投資を回収可能とのこと。越智社長は「やるなら今! 病院や地下駐車場など長時間点灯する施設では一年足らずで回収できます。電気料金の節減範囲内の分割返済により初期投資資金が不要となるプランもあるので、是非検

討して欲しい。」と話します。

他にも、精密な節電シミュレーションによるコスト試算の提案、メーカー協力のもと色温度の設定が自由なオリジナルの照明の開発、低圧連系太陽光システムなどの再生可能エネルギーの導入、ESCO のコンサルティングなども行っています。

補助金やリースを活用した負担の少ない導入策や、照明以外の省エネ、節電策もアドバイスするなど、お客さまのニーズにあった照明環境全般のコンサルティングを行っています。

越智社長は北電時代から続けている異業種研究会「札幌なにかができる経済人ネットワーク」の主宰者としても有名。会員は 200 名以上、月例会では毎回熱い議論が交わされています。現在、この会から生まれた「北海道 150 年物語プロジェクト」の事務局員も募集中。北海道の「あかるいみらい」をみんなで作っていかうと呼びかけています。

## 株式会社 あかりみらい

代表取締役 越智文雄

札幌市白石区東札幌 5 条 1 丁目  
札幌市産業振興センター 3 階 A-2  
電話：011-876-0820 FAX：011-876-0826  
H P：http://www.akarimirai.com/  
mail：akari@akarimirai.com